

JAPAN HANDBALL LEAGUE

33TH
PLAY OFF観戦ガイド



翔べ! Phoenix

DAIDO STEEL HANDBALL CLUB

「真の強いチーム」 をめざし

大同特殊鋼ハンドボール部監督

清水博之

監督としての1年

07年度から監督に就任し、早や2年が過ぎようとしています。初年度はルール改正や主力選手の怪我に苦しみましたが、何とか二冠を達成しました。08年度こそは四冠をという思いで選手一同頑張りましたが、スタートの実業団選手権(8月)では優勝した大崎電気と引き分けながらも3位となり、おおいな国体(10月)での決勝戦では4点リードしながらもあと二歩で失速し2位。苦しい前半戦となりました。残りの2タイトルは死守すべく、チーム一丸で危機感と緊張感をもって挑んだ全日本総合選手権でV3を達成。正直、ホッとしているところです。昨年は多くの初体験をしました。「0-7スタート」「9連続失点」「勝負どころでのレッドカード」試合は何が起こるか分からないということを感じております。どんな悪環境でも乗り切れる「真の強いチーム」をめざし、ラストスパート! 頑張っていきます。

プレーオフへの意気込み

「V4あるのみ」です。勝負の世界は勝つか負けるか! 一点差でも負けは負け。あくまでも勝つことにこだわりV4を達成したいと

考えています。近年、上位チームの力は僅差となり、どのチームと対戦するか? どこが勝ち上がってくるかわかりませんが、可能性のある事に全ての準備をし、万全の体制で乗り込みたいと考えます。プレーオフの準決勝から「油断大敵」「全力プレー」で、決勝終了のホイッスルがなるまで、最後の最後まで勝利を諦めず闘います。ハンドボールはチームスポーツ。残り少ない時間を大切に、さらに強固なチームワークを作り上げ、心技体の鍛錬を怠らず、全員ハンドで栄冠を勝ち取りたいと思います。

プレーオフの見所

フェニックスのチームカラーはDF(守り)からのFB(速攻)です。攻防の切替えをできるだけ早め、敵陣が体制を整える前に攻め込む。これが基本パターンとなります。DFはセンターラインを守る大型選手(武田・富田)を中心に、機動力を活かした(白・李・岸川・地引)、相手のパスカットを狙っている(末松・山城)、最後はやはりGK(高木)の気合のセーブ。OF(攻撃)は、白の全てにおいてのテクニク、李のクロスシュート、末松のスピードとゲームメイク、武田の豪快なロング、富田の力強いブロック、地引の鋭いカットイン、山城のサイドシュート、などが見所です。

現在のチーム力について(総評)

客観的に評価して、総合力(チームワーク・組織力)ではNo1だと思っています。個人技(テクニク)やパワーは、他のチームと比べ劣っていますが、スピードとスタミナ、戦術面などではリードしていると感じています。またレギュラーシーズンの結果からGKも含めたDF力(失点)は30点未満の試合がほとんどで評価できます。

みなさんへメッセージ

いよいよ08年度のラストタイトルである、プレーオフがやってきました。4連覇のかかった節目の大会でもあります。これまで応援してくださった会社関係者を始め、多くの方々のご声援に応えるためにも選手一同全力プレーで闘い抜きます。勝利を獲得するためにはみなさんの応援がなにより「励み」となり「力」となります。最後の最後まで大同フェニックスにご声援よろしくお願ひします。みなさんに「夢と感動」を与えられるよう頑張ります。





21

松永 真治 **CP**

①1985.6.24
②188cm
③83kg
④熊本県
⑤筑波大学
⑥音楽鑑賞
⑦人事部人材開発センター



19

下村 淳 **CP**

①1989.3.8
②173cm
③73kg
④長崎県
⑤鹿町工業高校
⑥音楽鑑賞
⑦星崎工場熱延室



15

山城 貴志 **CP**

①1985.10.24
②174cm
③70kg
④沖縄県
⑤筑波大学
⑥人間観察
⑦星崎工場総務室



13

李 才佑 **CP**

①1979.9.28
②184cm
③83kg
④韓国
⑤円光大学
⑥音楽鑑賞
⑦人事部人材開発センター

Phoenix

DAIDO STEEL HANDBALL CLUB

One for all All for one



PROFILE

- ①生年月日
- ②身長
- ③体重
- ④出身地
- ⑤出身校
- ⑥趣味・特技
- ⑦所属



9

武田 享 **CP**

①1982.9.17
②191cm
③85kg
④山形県
⑤国士館大学
⑥スラムダンク
⑦研究開発本部企画管理部管理室



7

地引 貴志 **CP**

①1983.5.20
②183cm
③82kg
④茨城県
⑤日本体育大学
⑥買い物
⑦星崎工場安全チーム



5

浦田 悠司 **CP**

①1983.10.26
②175cm
③71kg
④熊本県
⑤日本体育大学
⑥釣り
⑦知多工場原材料室



2

松林 克明 **CP**

①1977.10.23
②183cm
③84kg
④大阪府
⑤日本体育大学
⑥猫と遊ぶこと
⑦星崎工場生産管理室



22

渡久川兼太 **CP**

①1982.5.10
②185cm
③95kg
④沖縄県
⑤日本体育大学
⑥料理
⑦知多工場安全チーム



20

白 元結 **CP**

①1977.1.10
②180cm
③85kg
④韓国
⑤韓国体育大学
⑥映画鑑賞
⑦人事部人材開発センター



16

東 直明 **GK**

①1984.9.14
②182cm
③84kg
④熊本県
⑤日本体育大学
⑥野球
⑦人事部人材開発センター



14

千々波英明 **CP**

①1985.3.13
②187cm
③80kg
④熊本県
⑤日本体育大学
⑥音楽鑑賞
⑦滝春テクノセンター総務室



12 **主将**

高木 尚 **GK**

①1978.4.7
②187cm
③97kg
④福井県
⑤日本体育大学
⑥道に迷わない
⑦知多工場業務室



11

大田 修一 **CP**

①1980.7.15
②176cm
③77kg
④大分県
⑤大分国際情報高校
⑥夜勤
⑦星崎工場線材室



10

岸川 英誉 **CP**

①1984.10.28
②188cm
③94kg
④栃木県
⑤早稲田大学
⑥釣り、ドライブ
⑦安全推進部ヘルス改革室



8

板垣 貴幸 **CP**

①1981.7.5
②180cm
③85kg
④神奈川県
⑤大同工業大学
⑥温泉巡り
⑦星崎工場生産管理室



6

富田 恭介 **CP**

①1983.11.11
②190cm
③90kg
④群馬県
⑤中部大学
⑥買い物
⑦知多工場業務室



4 **副主将**

末松 誠 **CP**

①1982.3.19
②178cm
③73kg
④大分県
⑤国士館大学
⑥旅行
⑦星崎工場総務室

主なルール

フリースロー

ダブルドリブルやオーバーステップなどのファール(反則)が行われた場所から、反則の行われた場所がフリースローラインより内側の場合は、一番近いフリースローライン上から行われます。防御側のプレイヤーはスローを行う人から3m以上離れなければいけません。

7mスロー

明らかな得点チャンスを妨害された時などには7mスローが与えられます。シュートを打ち終えるまで他のプレイヤーはフリースローラインの内側に入れません。この時、妨害されたプレイヤー以外でもシュートを打つことができます。

ハッキング

相手の手や腕をたたく。

パッシブプレイ

パスやドリブルを繰り返し、シュートを打たない消極的なプレイ。

ホールディング

相手をつかんだり、押さたりする。

プッシング

相手を押す。

チャージング

攻撃側の選手が相手にぶつかる。

オーバーステップ

ボールを持って4歩以上歩くこと。

オーバータイム

ボールを4秒以上持っていること。

ダブルドリブル

ドリブルしたボールを持って、再びドリブルする。

失格

3回目の退場や重大な違反に対して科せられたプレイヤーはベンチを去らなければいけません。2分間はプレイヤーの補充ができません。失格プレイヤーは次の試合から参加できます。

追放

暴力行為をしたときに科せられ、プレイヤーはベンチを去らなければいけません。プレイヤーは補充できません。追放プレイヤーはその大会の試合には一切参加できません。

警告

相手に対するファールやスポーツマンシップに反する行為に対して科せられ、プレイヤーには1回、チームには3回が限度です。それを越えると退場になります。

退場

相手に対するファールやスポーツマンシップに反する行為が繰り返された時、プレイヤーは2分間出場停止になります。その間、プレイヤーは補充できません。

第33回日本ハンドボールリーグ成績表 (2009.3.1現在)

順位	大同	大崎	湧永	車体	紡織	Honda	北電	琉球	合成	トヨタ	数	勝	分	敗	得点	失点	差	点
1	大同特殊鋼	3033	2727	3234	2738	3827	4129	3736	3240	4139	18	17	0	1	608	396	212	34
2	大崎電気	2621	2731	3130	3336	3527	3633	4938	3339	4345	18	14	1	3	613	477	136	29
3	湧永製薬	2323	2227	2925	3228	2728	3233	3534	3639	4127	18	13	1	4	541	438	103	27
4	トヨタ車体	3020	3226	3828	2523	3336	3032	3236	3643	3742	18	12	2	4	579	460	119	26
5	トヨタ紡織九州	1833	3128	2630	2325	3028	3828	3538	3844	3637	18	11	2	5	566	503	63	24
6	Honda	2738	2735	2827	3633	2830	3127	2631	1828	2324	18	7	0	11	498	517	-19	14
7	北陸電力	1525	2122	1618	2319	2732	2731	2934	2924	3023	18	5	0	13	445	549	-104	10
8	琉球コラン	2023	3121	2026	2819	3319	2818	2327	3429	3126	18	4	0	14	486	635	-149	8
9	豊田合成	4032	3933	3936	4336	4438	2728	2429	3536	1924	18	3	0	15	456	602	-146	6
10	トヨタ自動車	2315	2623	1719	1921	2233	2423	2222	2935	2419	18	1	0	17	416	631	-215	2

※勝敗(○●●)の上が得点、下が失点を表し、左側がホーム、右側がアウェイの結果を表す。

プレーオフ出場への道

- レギュラーシーズン上位4チームが出場できます。
- 順位決定方法 勝ち点方式により順位を決定します。
 - 勝ち点の多いチームが上位
 - 同勝ち点のチーム間で勝利数が多いチーム
 - 該当チーム間の得失点差が多いチームが上位
 - 今リーグ期間内の(全得点-全失点)が多いチームが上位
 - 今リーグ期間内の全得点が多いチームが上位
 - 今リーグ期間内のフェアプレイポイントの少ないチームを上位とする。
 - 抽選を行う。

プレーオフのご案内

3月14日(土)

準決勝(1) 15:00 大同特殊鋼 vs トヨタ車体
準決勝(2) 17:00 大崎電気 vs 湧永製薬

3月15日(日)

決勝 準決勝(1)の勝者 vs 準決勝(2)の勝者

会場

駒沢体育館
住所:東京都世田谷区駒沢公園1-1
アクセス:東急田園都市線駒沢大学駅徒歩15分